



ぐるっとマップ

No.232 白馬Alps花三昧

マップ作成: NPO法人ぐるっとネットワーク大町

保存版

可憐な草花が咲き誇る夏の白馬へ
「白馬Alps花三昧」開催期間: 7月1日(月)~8月31日(土)

北アルプスの中でも特に高山植物が豊富な白馬村。
ゴンドラリフトを利用すれば高嶺の花を身近に鑑賞できるだけでなく、
北アルプスの名山のパノラマも堪能できます。
今年も里山から高山まで、素晴らしい花ごよみをお楽しみください。

2. 白馬岩岳マウンテンリゾート

江戸時代より続く石造りのせせらぎと桜の古木が美しい「白馬せせらぎの里」や
岩岳エリア切欠保地区にある「切欠保ガーデン」で、紫陽花が紫色に彩ります。
また、岩岳ゴンドラリフトで山頂に上がれば北アルプスを一望できる絶景が楽しめます。
ゴンドラリフト 往復大人1,800円 小1,000円
問合せ: 同インフォメーション 0261-72-2474



1. 白馬大雪渓

日本三大雪渓のひとつ。日本花の百名山にふさわしく、
夏の訪れとともに雪渓上部には350種類以上の
高山植物群落がひろがります。
(※: キヌガサソウ、サンカヨウ、シナキノバイ等)
問合せ: 白馬村振興公社 0261-75-3788



4. 八方尾根自然研究路

八方アルペンラインを乗り継ぎ一気に1,830mの世界へ。
神秘の池「八方池」までのハイキングルートでは、
約340種類もの貴重な高山植物を観察できます。
八方アルペンライン 往復 大人2,900円 小1,750円
問合せ: 八方インフォメーションセンター 0261-72-3066

6. Hakuba47 あじさいの小径

8人乗りゴンドラで一気に1,170mの山頂へ。
山野草に囲まれた小径を散策できます。
7月中旬~8月上旬はあじさいが見頃。
(※: ウバユリ、ソバナ、マグルマツウ等)
ゴンドラリフトLine8 往復
大人1,600円 小800円
問合せ: Hakuba47 0261-75-3533



7. 白馬五竜高山植物園

ヒマラヤの青いケシ
広大な面積に300種 200万株以上の花々が咲き誇り、
コマクサの群生、ヒマラヤの青いケシ、エーテルアリスなど
世界の高山植物を観賞できます。
テレキャビン 往復 大人1,800円 小900円
問合せ: 白馬五竜エスカレーターインフォメーション 0261-75-2101



3. 北尾根高原

白馬八方尾根の中腹に位置する
標高1,200mの絶景リゾートです。
(※: コオニユリ、ノコギリ、シナナデシコ等)
北尾根クワッドリフト 往復 大人1,200円 小840円
問合せ: 八方尾根開発 0261-85-2870

5. 木流し川 詩の小径

かつて山で伐った木材を運んだ川を
保全しようと地元の方々が、
木を植えたのが小径のはじまり。
高山植物も顔を出し近年は川辺の
山野草とともに訪れた人を癒してくれます。
(※: シメツクソウ、フリンソウ、トリカゲト、ミズキボシ等)
問合せ: 白馬村観光局 0261-72-7100



8. 姫川源流自然探勝園 (姫川源流・親海湿原)



国の名水100選に指定される姫川源流には、
水中花のバイカモがなびいています。
親海湿原は標高750mにもかかわらず、
低層・高層両湿原の貴重な植物が見られます。
(※: サワギキョウ、コオニユリ、コバキノウシ等)
問合せ: 白馬さのさか観光協会 0261-75-2811

会場は「白馬シャトル」が便利!!

花三昧期間は 7/13(土)~8/25(日)の毎日運行。※チケットは乗車時にお買求めいただけます。
乗車料金 (日7-チケット 大人500円 小250円) (回7-チケット 大人300円 小150円)

今年も「花ごはん」でおもてなし!!

白馬の自然を感じることができるエディブルフラワーを使った料理や、
花を形づけた素敵な一皿など、アイデア満載の花ごはんを、
村内25か所の施設で提供中。



花ごはんの一例

白馬Alps花三昧 花ごはんツアー

開花に合わせて花を案内する簡単なガイド付きツアー。エディブルフラワーを使ったランチ付き。
7/13(土)~8/4(日)の毎週土日祝日開催。

このマップでは、四季折々の地域の魅力を再発見するために、
皆様から情報をいただきながら様々な切り口で紹介してまいります。
ぐるっとネットワーク大町事務局: TEL 0261-85-0556 <http://www.grutta.net>

※各会場でもそれぞれ趣向を凝らしたツアーイベントが計画されています。
詳しくは白馬村観光局にお問合せいただくか、局の公式ホームページ内花三昧特設サイトをご覧ください。
<http://www.vill.hakuba.nagano.jp> 0261-72-7100

※このマップは、2019年7月12日付の大系タイムスに掲載されました。
※情報は掲載当時のものです。ご注意下さい。
※個人で楽しんでいただくためのものです。二次利用をされる場合にはご相談下さい。